

4. 生物相調査結果

4.1 調査概要

【調査目的】

「町田生きもの共生プラン」策定に向けた基礎データの収集・整理

【調査内容】

陸域と水域について、以下の生物相調査を行いました。

◆陸域

・植物 ・ほ乳類 ・鳥類 ・は虫類 ・両生類 ・昆虫類

◆水域

・魚類 ・底生生物

【調査時期】

調査項目と時期は、下表のとおりです。調査は、2012年度から2013年度にかけて行いました。

		冬季	早春季	春季	夏季	秋季
陸域	植物		●	●		●
	ほ乳類	●		●	●	
	鳥類	●		●	●	●
	は虫類		●	●	●	
	両生類		●	●	●	
	昆虫類			●	●	●
水域	魚類			●	●	
	底生生物			●	●	

【調査地点】

陸域6ヶ所と水域6ヶ所で調査を行いました。

陸域の調査箇所は、町田市内の環境を「まとまった緑や多様な自然を有する環境」、「市街地でまとまった緑を有する環境」に区分し、それぞれについて、過去の生物相調査データが不足している地域から選びました。

水域の調査箇所は、町田市が1978年から2012年まで、魚類と底生生物を対象として行っていた「町田市生物相調査」と同じ地点とし、「里山や郊外の住宅地、耕作地を流れる河川」、「住宅地を流れる河川」に区分しました。

1) 陸域の調査箇所

- ・「まとまった緑や多様な自然を有する環境」3ヶ所（相原、上小山田、小野路）
- ・「市街地でまとまった緑を有する環境」3ヶ所（成瀬、鶴間、真光寺）

2) 水域の調査箇所

- ・「里山や郊外の住宅地、耕作地を流れる河川」4ヶ所（川上橋・風戸橋（境川）、田中谷戸・桜橋（鶴見川））
- ・「住宅地を流れる河川」2ヶ所（高瀬橋・都橋（恩田川））



調査箇所の位置